

## 令和7年度 2月補正予算案の概要

国の「『強い経済』を実現する総合経済対策」に基づく補正予算を活用し、生産性向上や賃上げ環境の整備等への支援や、エネルギー価格等の物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援、防災・減災・国土強靭化の推進等を図るための補正予算を編成した。

### 【補正予算の内容】

- (1) 生産性向上や賃上げ環境の整備等への支援
- (2) 物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援
- (3) 防災・減災・国土強靭化の推進
- (4) その他

## 1 補正予算額

区分	補正前	補正額	計
一般会計(第8号)	2兆3, 368億 566万3千円	236億8, 570万円	2兆3, 604億9, 136万3千円
特別会計	1兆2, 476億 113万1千円	—	1兆2, 476億 113万1千円
公営企業会計	2, 391億7, 767万円	177億9, 165万4千円	2, 569億6, 932万4千円
合計	3兆8, 235億8, 446万4千円	414億7, 735万4千円	3兆8, 650億6, 181万8千円

## 2 補正予算の財源内訳(一般会計)

歳出	財源内訳			
	国庫支出金(*)	分担金及び負担金	繰越金	県債
236億8, 570万円	175億458万9千円	8, 021万5千円	1, 689万6千円	60億8, 400万円

### \* 国庫支出金の主な内訳

- ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 155億1, 266万5千円
- ・社会福祉施設整備費補助金 5億6, 795万円
- ・経営体育成条件整備費交付金 2億7, 204万4千円
- ・新基本計画実装・農業構造転換支援事業補助金 2億3, 113万4千円
- ・社会资本整備総合交付金 2億 510万6千円

### 3 補正予算の内容

(1) 生産性向上や賃上げ環境の整備等への支援	110億2,337万9千円
-------------------------	---------------

ア 中小企業等に対する支援 55億8,037万8千円

県内中小企業等に対し、商工会議所に配置した「経営サポーター」による伴走支援やDXツールの導入費用を補助するとともに、省力化に資する設備導入費等や稼げる力の向上に資する新技術等の開発費に対し補助するほか、「埼玉県シニア人材バンク」を通じてマッチングしたシニア人材活用の費用に対し、補助する。<繰越明許費の設定> 【産業労働部】

イ 商工団体に対する支援 4億6,000万円

商工団体に対し、事業者支援の効率化と質の向上に資するDXの推進に係る経費を補助する。  
<繰越明許費の設定> 【産業労働部】

ウ 医療施設等に対する支援 14億6,004万1千円

救急医療、小児・周産期医療、災害医療分野等において特に重要な役割を担う病院に対し、生産性向上に資する設備導入費を補助するとともに、看護師等養成所におけるオンライン授業等の導入に係る課題や効果を検証するモデル事業を実施する。<繰越明許費の設定> 【保健医療部】

エ 福祉施設に対する支援 10億4,130万円

障害者就労施設や業務効率化とサービスの質の向上を目指す介護施設に対し、生産性向上に資する機器の購入費用や設備導入費等を補助する。<繰越明許費の設定> 【福祉部】

**オ 農業経営体や林業事業体に対する支援** 13億8,500万円

農業経営体や林業事業体に対し、生産性向上に資するスマート農業機械やスマート林業機械の導入費用等を補助するとともに、高温対策に係る設備導入を行う園芸農家に対し、補助する。<繰越明許費の設定>

【農林部】

**カ 農業経営体等への農業用機械・施設の導入支援等** 5億2,419万円

地域の中核となって農地を引き受ける担い手が経営改善に取り組む場合に必要な農業用機械等の導入費用に対し補助するとともに、地域農業を支える共同利用施設の再編集約・合理化に取り組む産地に対し、補助する。<繰越明許費の設定>

【農林部】

**キ 地域公共交通事業者に対する支援** 4億25万円

地域公共交通事業者に対し、DXツールを活用した生産性向上や賃上げ等に資する取組に補助するとともに、第4種踏切の安全対策に係る費用に対し、補助する。<繰越明許費の設定>

【企画財政部】

**ク 窓断熱改修工事に対する支援** 1億7,222万円

国が実施する「先進的窓リノベ2026事業」等に連動した補助制度を創設し、住宅の窓断熱改修に係る市場活性化を図ることで、住宅省エネに取り組む事業者を支援する。<繰越明許費の設定>

【都市整備部】

**(2) 物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援** 21億2,765万円

**ア 中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援** 21億265万円

中小企業等におけるエネルギー使用量及びCO<sub>2</sub>排出量の削減による体質改善を更に促すため、空調設備・ボイラー等の更新及び蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備等の導入経費を補助する。

<繰越明許費の設定>

【環境部】

イ 施設園芸農家の省エネ転換への支援 2, 500万円  
省エネ型施設園芸への転換を促すため、再生可能エネルギーを活用した栽培実証用機器の導入及び普及を行なう協議会に対し、補助する。<繰越明許費の設定> 【農林部】

(3) 防災・減災・国土強靭化の推進	231億3, 235万1千円
--------------------	----------------

ア 公共事業の追加  
(ア) 道路・街路事業（36箇所） 27億3, 597万4千円  
<繰越明許費の設定 13億8, 264万1千円> 【県土整備部】

(イ) 河川事業（直轄事業） 15億3, 981万8千円  
【県土整備部】

イ 障害児（者）福祉施設の整備促進 10億6, 490万5千円  
防災・減災対策等を推進するため、障害児（者）福祉施設を整備する事業者に対し、整備費を補助する。  
<繰越明許費の設定> 【福祉部】

ウ 吉見浄水場拡張関連整備（Ⅱ期）事業の継続費の変更（水道用水供給事業会計） 61億8, 736万5千円  
国の補正予算による事業の前倒しに伴い、年割額を変更する。  
【企業局】

年割額の変更 令和7年度年割額 61億8, 736万5千円  
令和8年度年割額 △61億8, 736万5千円

エ	吉見浄水場拡張関連整備（Ⅲ期）事業の増額（水道用水供給事業会計） 国の補正予算による事業の前倒しに伴い、事業費を増額する。	1億9, 543万5千円 【企業局】
オ	八潮市内で発生した下水道管の破損及び道路陥没への対応（流域下水道事業会計） 破損した雨水管の本復旧工事を行う。	20億円 【下水道局】
カ	下水道管路の全国特別重点調査の結果を踏まえた対策（流域下水道事業会計） 調査の結果を踏まえ、優先して実施すべき箇所の改築工事等を行う。	70億 209万8千円 【下水道局】
キ	下水道管路のリダンダンシーの確保（流域下水道事業会計） 修繕や改築を適切に実施し事故の発生を未然に防ぐため、下水道管路を複線化する。	1億7, 000万円 【下水道局】
ク	下水道施設の耐震化（流域下水道事業会計） 防災・減災・国土強靭化を推進するため、下水道施設の耐震化を行う。	22億3, 675万6千円 【下水道局】
(4) その他		51億9, 397万4千円

ア	加工用米等を使用する中小企業等に対する支援 加工用米及び酒造好適米の価格高騰に伴う経営への影響を緩和するため、県内中小企業等に対し、加工用米等の価格上昇分の一部を補助する。<繰越明許費の設定>	8億2, 052万6千円 【産業労働部】
---	---	-------------------------

- イ 分娩取扱施設や救急医療を担う診療所に対する支援 14億8,870万円  
　　国の「医療・介護等支援パッケージ」を踏まえ、物価高騰に対応するため、分娩取扱施設や救急医療を担う診療所に対し、補助する。<繰越明許費の設定> 【保健医療部】
- ウ 障害福祉サービス事業所等に対する支援 6億160万円  
　　国の「医療・介護等支援パッケージ」を踏まえ、物価高騰の影響を受ける障害福祉サービス事業所等が必要なサービスを継続できるよう、訪問・送迎経費や災害時の備品購入費用等に対し、補助する。  
<繰越明許費の設定> 【福祉部】
- エ 埼玉県農業構造改革支援基金の積立て 1億5,580万円  
　　農地中間管理機構等が行う農地の集積・集約化に係る経費の財源として措置される国庫支出金を農業構造改革支援基金へ積み立てる。 【農林部】
- オ 水道用水供給事業会計への一般会計からの出資金の増額 21億2,700万円  
　　吉見浄水場拡張関連整備（Ⅱ期・Ⅲ期）事業の増額に伴い、出資金を増額する。  
<繰越明許費の設定 19億1,900万円> 【企業局】
- カ 流域下水道事業会計への一般会計からの繰出金の増額 34万8千円  
　　下水道施設の耐震化等に係る事業費の増額に伴い、繰出金を増額する。 【下水道局】